

命 運 た れ ら れ た 変

# 世界報道写真展 2017



自然の部 単写真1位 網にかかったアカウミガメ 2016年6月8日、スペイン領カナリア諸島テネリフェ島沿岸で、漁網に絡まり泳げずにいるウミガメ。アカウミガメは、国際自然保護連合(IUCN)により絶滅危惧II類とされている。放置された漁具がウミガメの死を頻発させている。 フランシス・ペレス 2016年6月8日 スペイン領カナリア諸島

10.30 MON - 11.12 SUN

立命館アジア太平洋大学 (APU)

本部棟2階コンベンションホール 大分県別府市十文字原1-1

開館時間: 10:00~17:00(入館は16:30まで) 会期中無休 参観料: 大人500円/高校生以下無料

アクセス: JR別府駅(東口)より大分交通バス「APU行」にて終点「立命館アジア太平洋大学」下車、(西口)より亀の井バス「APU行」にて終点「立命館アジア太平洋大学」下車

■主催: 立命館大学国際平和ミュージアム、立命館アジア太平洋大学、朝日新聞社、世界報道写真財団 ■後援: オランダ王国大使館、公益社団法人日本写真協会、公益社団法人日本写真家協会、全日本写真連盟、大分県、別府市、大分県教育委員会、別府市教育委員会、NHK大分放送局、大分合同新聞社 ■協力: 別府商工会議所、公益社団法人別府青年会議所、大分交通株式会社、亀の井バス株式会社 ■協賛: キヤノンマーケティングジャパン株式会社、ゲッティイメージズジャパン株式会社 ■お問い合わせ: 立命館アジア太平洋大学 学長室 TEL.0977-78-1106  
http://www.apu.ac.jp/home/ ■公式サイト http://www.asahi.com/event/wpph/ 世界報道写真展 2017 検索 ■公式Twitter 世界報道写真展 (@wppjapan)

NATIONALE  
POSTCODE  
ELCTERIE

Canon

世界報道写真財団のワールドスポンサーはキヤノン、ワールドサポーターは「オランダ郵便番号くじ」です。



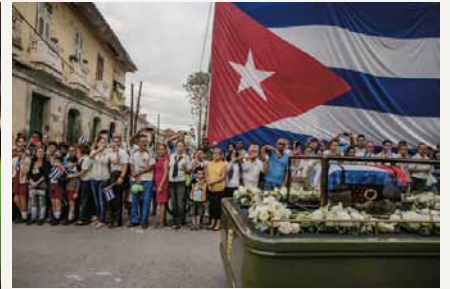
運 命  
変 え  
え ら  
れ た

オランダで毎年開かれる「世界報道写真コンテスト」。

今回は世界各地の125の国と地域から約5千人のプロカメラマンが参加し、8万点を超える応募がありました。その中から選ばれた8部門45人の受賞作品を紹介する「世界報道写真展2017」を開催します。トルコのブルハン・オズビリジ氏が、首都アンカラで開かれた写真展の開会式にて、警察官が駐トルコ・ロシア大使を射殺した事件を捉えた大賞作品のほか、イスラム国(IS)の恐怖と食糧難によってやむなく郷里を去り、避難民キャンプで過ごさざるを得ない子どもの姿や、リオデジャネイロ・オリンピックの決定的瞬間をとらえた作品、放置された漁具により生命が脅かされるウミガメの姿など、普段目にすることがない世界の現状を伝える写真を紹介します。



**スポーツの部 単写真3位**  
ブラジル・リオデジャネイロ夏季オリンピックで100メートル準決勝に勝利し、後ろを振り向きながら笑顔を見せるジャマイカのウサイン・ボルト。ボルトは人類史上最速と言われており、完全自動計測が義務化されて以来初の100メートル、200メートル世界記録保持者である。  
カイ・オリバー・フファッフェンバッハ(ドイツ、ロイター)  
2016年8月14日 リオデジャネイロ(ブラジル)



**日常生活の部 組写真1位**  
キューバの前国家評議会議長(国家元首)で共産主義革命の指導者でもあったフィデル・カストロの葬列。国中が大いなる悲しみに包まれ、葬列を一目見ようと多くの人々が集まった。  
トマス・ムニタ(チリ、ニューヨークタイムズに提供)  
2016年12月1日 サンタクララ(キューバ)



**人々の部 単写真1位**  
イスラム国(IS)の恐怖と食糧難によってやむなく郷里を去ることになった5歳の子ども。「私には夢がない。もう何も怖いものはない。」と、静かに言う。  
マグナス・ウェンマン(スウェーデン、アフンブラデッド紙)  
2016年9月18日 テバカ(イラク)



**現代社会の問題の部 単写真1位**  
たった1人で抗議の態度を示すイエシア・エバンス。武装警官によって捕らえられる際、手を差し出しながらも背筋を伸ばした姿勢を変えることはなかった。黒人男性に対する警察の残虐行為に対する抗議デモの一幕。  
ジョナサン・バックマン(アメリカ、ロイター)  
2016年7月9日 ルイジアナ州バトンルーージュ(アメリカ)



**スポーツニュースの部 組写真1位「世界報道写真大賞」**  
トルコの首都・アンカラにある文化センターにおける写真展の開会式、22歳の非番警官メブリュト・メルト・アルトゥンタシュがアンドレイ・カルロフ駐トルコ・ロシア大使を射殺した。犯人は、警察との銃撃戦で射殺されたが、大使の他にも3人を負傷させていた。  
ブルハン・オズビリジ(トルコ、AP通信)  
2016年12月19日 アンカラ(トルコ)



**一般ニュースの部 単写真2位**  
地中海でイタリアに向かっていたすし詰めめ小型船から難民船に移され、弟を元気づける11歳のナイジェリア人少女。母親はサハラ砂漠横断の末にリビアで亡くなった。欧州対外国境管理協力機関(FRONTEX)によると、北アフリカからイタリアに到着した難民数は2016年に過去最高の18万1000人を記録し、2万5800人が同伴者のいない子どもだった。  
サンティ・バラシオス(スペイン、AP通信)  
2016年7月28日 サブラタ(リビア)の北約23kmの地中海



**自然の部 単写真3位**  
メキシコ・ミチョアカン州のエルロサリオ・チョウ保護区の森で、猛吹雪の後、カーベットのよう地面を埋め尽くしたチョウ「オオカバマダラ」。驚異的なスタミナを持ち、氷下でも数日間生き続けられるが、今回の猛吹雪がオオカバマダラの一部に与えた影響ははっきりしない。  
ハイメ・ロホ(スペイン)  
2016年3月12日 ミチョアカン州(メキシコ)